



おとしふみ

2026年

9

月号

植物多様性センターは、東京都に自生する野生植物の一年の変化や、植物の周りで暮らす動物たちの観察を楽しむ植物園です。植物の保全にも取り組んでいます。東京都に残された貴重な植物や環境を次世代へと継承するため、以下の3つの取り組みを軸に活動しています。
＜絶滅危惧植物の保護・増殖＞ ＜絶滅危惧植物の情報収集・発信＞ ＜植物多様性に関する教育・普及＞

葉

初秋を彩る 草原植物

イヌハギ^① (マメ科)

絶滅危惧ⅠB類。
草に見えるけどじつは低木。厚めでしっかりとした三小葉が印象的。

秋の草原の植物といえはまず「秋の七草」が思い浮かびますが、その他にも草地環境を好む植物はたくさんあります！今回はその一部をご紹介します。

都内では草原環境は年々減少傾向にありますが、かつては武蔵野の一带を代表する環境でした。しかし、時代の変化と共に草地環境は住宅地や工業地帯へと変わり、今ではその姿を見ることが出来る場所は限られています。

メガルカヤ (イネ科)

絶滅危惧Ⅱ類。所々になが〜い毛が生えているのが特徴的。
鋭利な芒(のぎ)のある穂には雌しべと雄しべがチラリ。

雌しべ

雄しべ

そのため、かつての草地環境に生育していた植物には絶滅危惧植物が多く含まれています。みなさんのご近所にもどんな種類があるかは是非探してみてください！

※絶滅危惧のランクは東京都本土部に準拠しています。

ワレモコウ (バラ科)

こう見えてもバラ科の植物。穂状の花は小さな花の集合体。葉っぱはギザギザでノコギリのよう。

葉

オオヒナノウスツボ (ゴマノハグサ科)

絶滅危惧ⅠB類。植物体に対して花は小さめ。壺のようなお花で、花色はチョコレート色。

変化した仮雄しべは虫への目印？

仮雄しべ

オケラ (キク科)

準絶滅危惧。両性株と雌株がある。
雄しべの葯筒は淡紫色で両性花はくすんだ色に見える。葯筒がない雌性花は純白。

ナンバンギセル (ハマウツボ科)

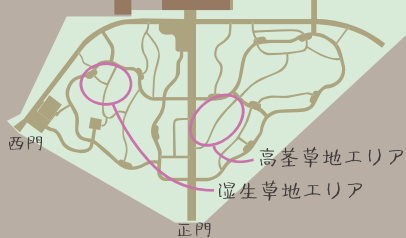
完全寄生植物。葉が無く光合成を行わない。ススキの根に寄生して栄養をもらっている。

雌性花

両性花

学習園の草原はここ！

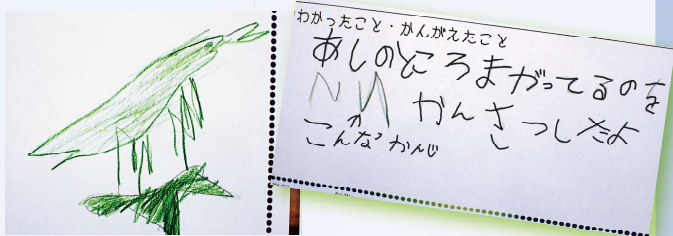
情報館



植物多様性センター ひとこと日記

観察レポートを作ろう！

夏休みのイベント「観察レポートをつくろう！」を9月30日まで実施中です。6歳の男の子のレポートをご紹介します！バッタの足が $\wedge$ $\wedge$ こう曲がっていることに気づいてスケッチしてくれました！

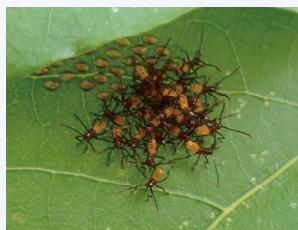


葉っぱにとまったバッタ

わかったこと

ピカピカの卵

アブラチャンの葉の上に虫の集団がいました。クモの子かと思いましたが、孵化したばかりのカメムシの幼虫のようです。みんなで外側を向いて周囲を警戒しているのでしょうか。近くに卵の殻も並んでいました。



カメムシきょうだい



メタリックな卵の殻

ナーガ成長日記

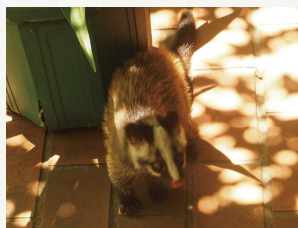
情報館の人気者のアオダイショウのナーガ。お迎えしてから5回目の脱皮をしました！4回目の時はあまり体長が変わっていなかったのですが、今回は5cmアップして176cmになりました！上手に脱皮が出来るのは健康な証拠、一安心です。



今回の脱皮殻 脱皮の後、水につかるナーガ

ハクビシン襲来

情報館入口近くの木から、夜行性で普段は姿を見せないハクビシンの親子が降りてきました。子の一匹が職員に興味を持ち近寄ってきて迷子になりましたが、しばらくすると親が迎えに来て無事再会できました。



ハクビシンの子



子どもを咥えて運ぶ親

お知らせ

ガイドツアー

無料 雨天中止

14:00～(約40分)

定員15名(先着、初心者優先)

職員が学習園の植物をご案内します。参加希望の方は、開始時間に情報館にお越しください。

※実施日はカレンダーをご参照ください。

コラム最新号

情報館とホームページでお読みいただけます。

「大きく育ったクサギ」

【訂正】8月号(第170号)にクワカミキリとして掲載した写真がウスバカミキリでした。お詫言して訂正いたします。

講座

詳細は8月中旬にホームページで公開します。

「ミツバチとともにだちになろう！」(小学生向け)

9月12日(土) 13:30～15:30(雨天の場合は13日に延期)

内容:養蜂家の方からミツバチのお話を聞いた後、ミツバチの巣箱を観察します。

講師:杉沼えりか先生(深大寺養蜂園)

参加費:50円

申込開始:8月22日9:30～(先着)

第18回「みんなで守ろう日本の野生ラン」シンポジウム

9月23日(水) 10:20～16:30

内容:①ワークショップ:ウイルス簡易検査キットの使い方

②シンポジウム(オンライン配信あり)

参加費:会場参加は500円(ラン懇話会会員は無料)

申込開始:8月29日9:30～(先着)

※詳細はホームページをご参照ください。

9月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

神代植物公園 植物多様性センター

開園時間 9:30～17:00

入園料 無料

休園日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

年末年始(12月29日～1月1日)

電話 042-485-1210

所在地 〒182-0011

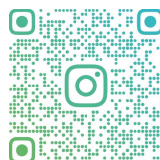
東京都調布市深大寺北町1-4-6



ホームページ

X(旧ツイッター)

Instagramを
始めました！



Instagram

神代植物公園の
正門から徒歩2分！

